

第29号



2019年3月15日発行 発行者 四中地区市民委員会 文化広報部

四中地区:人口 23,596 人 男 11,620 人 女 11,976 人 世帯数 10,206 世帯 H 31.1.1 現在



成するため様々な事業を行っていまとを目的としており、その目的を達さわやかなまちづくりに寄与すること共に、地区市民が協力し住み良い

す。これらの事業遂行のため、福祉

り感謝申し上げます。

本会は、市民の交流と融和を図る

のため、ご支援とご協力を賜り心よ

市民委員会の皆様には、

本会発展

専門部を置き、それぞれが目的達成文化広報部・青少年育成部の六つの

のため各事業を展開し、ご尽力を頂

いております。

特に、公民館まつり・歩く会にお割を分担し、運営に当たって頂きました。いずれも盛大に開催され多くの町民との交流や親睦が深められたの町民との交流や親睦が深められた様方に御礼を申し上げますと共にこれからもご支援とご協力を心よりお願い申し上げ挨拶と致します。



四中地区市民委員会委員長梅澤義昭

ご挨拶

上高津大杉ばやしの迫力ある演奏

## 平成30年度

## 第37回四中地区公民館まつり

第37回四中地区公民館まつり(平成30年11月2日~11月4日までの3日間)が行われ、同期間中、1階会議室・学主室・図書館には同好会や社会婦人学級生の水彩画・鉛筆画・絵手紙・写真・手芸作品等の展示、また、ロビーには小・中学生の習字・絵画等の展示が行われました。

最終日には、カラオケ・演芸大会のほか、今回初のエコドライブ・ 折り紙教室・模擬店の販売ゲーム・バザー・お楽しみ抽選会等多数の 催しが行われ、大盛況のうちに終わりました。



バルーンアートの様子



盛況だった模擬店



的当て、当たるかな?



整ったステキなコーラス



親子でフラダンス



ハリのある歌声



仲良く、はい!ピース!!



手作りの温かみある作品



大人気だったエコドライブ体験

新年初め恒例行事となりました文化広報部主催による第12回ニューイヤーコンサートが、1月13日、 四中地区公民館・集会室にて開催され、晴天の下、大勢のお客様がコンサートを楽しみに来場されました。

今回は、二個人、三団体による六つのプログラムがあ り、オープニングは、舞台いっぱいに踊るよさこい飛翔 による「よさこいソーラン」に始まり、次に登場した三 根晴美さんは寿 かおりさんの門下生で、手拍子を交え た熱唱と迫力ある振り付けで豪華に踊られ、トリオ ス テラルーチェは、クラリネット・チェロ・ピアノのトリ オで、クラシック風の日本の歌メドレー等を演奏され、 続いて寿かおりさんは、持ち歌の演歌を熱唱されました。

休憩を挟んで、女声合唱団のコール・ブラウェ・ヒン メルは、素晴らしいハーモニーを効かせたコーラスを披 露され、続く寿かおりさんの2回目の登場は、観客と の握手をしながら会場で、演歌歌手のカバー曲を数曲歌 い、舞台の上では門下生の踊りを交えて「夜桜お七」を 歌われました。

最後は、出演者と観客が一緒になって「早春賦」を合 唱して、楽しい1日を過しました。



お知らせ

一小

来栖

愛菜(1年

日頃、集会室や視聴覚室をご利用されて演奏の練習をされている音楽関連の同好会等に、 ニューイヤーコンサートで使用しました指揮者台を、ご要望があればお貸し致しますので、 事務局までお申し付け下さい。

成 成 (東小) 東小 **(D)** 

武田 小野 瀬結愛(4 千晴

成央(4年 慶人(3年 有人(2年 (3年 年

芽依 優実 愛梨(2年 (5年 6

川野

安 岡田山 桃香 芭月(1年 彩乃(2年 (4年)

中学生の受賞者は、次の通り。 議室で開催され、四中地区からの小

市まちづくり市民会議)の表彰式が、 30年10月13日、土浦市市役所会 画作品コンクー 30年度「市の木・市の花・市 ル(主催:土浦





## 年間活動報告

# 部長 為頭れい子

本年度も地区長2名の協力のもと本年度も地区長2名の協力のもと本年度も地区長2名の協力のもと本年度も地区長2名の協力のもと本年度も地区長2名の協力のもと本年度も地区長2名の協力のもと本年度も地区長2名の協力のもとな、3月に健康料理教室とスムーでは、一次に活動出来ました。それから冬季の歩を担当しました。それから冬季の歩を担当しました。それから冬季の歩を担当しました。それから冬季の歩を担当しました。それから冬季の歩を担当しました。それから冬季の歩を担当しました。それから冬季の歩では、3月に健康料理教室とスムーで、3月に健康料理教室とスムーで、3月に健康料理教室とスムーで、3月に健康料理教室とスムーで、2名、3月に健康料理教室とスムーで、2名、3月に関連を表した。

て楽しく活動して行こうと思います。今後も福祉部員として自覚を持っ



## 部長 藤田 茂

の方に指導していただきました。
法・AEDの使用手順を土浦消防署救急講習を行い、心肺蘇生法・止血

防災を学習しました。頼し市の防災の取組み、わがまちの施しました。市役所危機管理室に依施しました。市役所危機管理室に依

交差点の安全誘導を行いました。では駐車場の整理、「歩く会」では全体事業として「公民館まつり」

ます。
来年度も、よろしくお願いいたし来年度も、よろしくお願いいたしいが

# スポーツ健康部

# 部長 小柳 俊幸

験しました。 食事から」という事でそば打ちを体 六月、今年の親睦会は、「健康は、

迎え健康教室を開催しました。を募り、国分町の山本先生を講師に九月、福祉部との共催で一般参加

歩きました。 最後尾を誘導し安全に気を付けて、 二月、歩く会では、先頭、中間、 見学してきました。

# 電影影部

# 副部長 金子 愛子

出前講座を行いました。いっぱい運動、ゴミ袋有料化に伴う動学習、公民館まつり、環境美化花気に始まり、環境展の資料作成、移えに始まり、環境展の資料作成、移

本年度十月からは、燃やせるゴミなったとの声も聞かれます。分別するのに大変との声をいます。分別するのに大変との声をいます。分別するのに大変との声をいます。分別するのに大変との声をいます。分別するのに大変との

まの減量をしていきましょう。十クルに目を向けて頂き、一緒にゴイクルに目を向けて頂き、一緒にゴ



# 部長 根本 信子

今年(30年)は、市民委員の任期 今年(30年)は、市民委員の任治しました。とで、今年度の事業を開始しました。とで、今年度の事業を開始しました。とが、従来、前期分として9月に発たが、従来、前期分として9月に発していたものは掲載記事の任期

開催しました。
また、1月恒例のニューイヤーコまた、1月恒例のニューイヤーコ

次に全体事業として、11月に開催された公民館まつりではカラオケ・された公民館まつりではカラオケ・えることが出来ました。さらに、2月に開催された歩く会では、参加者が横断歩道を安全に横断できるようが横断歩道を安全に横断できるよう

# 青少年高成語

# 「チャレンジクラブとの活動」

電が、大変良い機会だと思います。 青少年育成部は、「公民館まつり」への協力等の他に、年に数回チャレンジクラブの子供達との活動に参加しています。皆、素直で熱心に活動しています。皆、素直で熱心に活動している姿が見られます。学校とは違っいる姿が見られます。学校とは違った環境で、友達と一緒に過ごすことた環境で、友達と一緒に過ごすこと

と思います。

### 11季節の花講座

シダーローズ (まつぼっくり) を使った クリスマス飾りとお正月の寄せ植え作り。

### 2はじめてのフランス語

フランス語に親しみながら異国の文化につ いて学びコミュニケーションを広げる。

### 3げんき太極拳

初心者から年配の方が気功と太極拳スト レッチを行いながら健康寿命を延ばす。

### 4 おうちでカフェごはん

地元のシェフに教えてもらいながら自宅 で出来るカフェごはん。

### 5明治維新150年と西郷隆盛

―明治の功臣か反逆者か?― 前期に続いての歴史講座。

### 6 今日からはじめる日常の アンチエイジングのヒント

日常生活での食、睡眠、運動、生き方な どをアンチエイジングの視点から学び今 後の生活に。

### 7季節の音楽に親しもう。

みんなで楽しく季節の音楽に親しみ、の



を迎えるための花飾り準備





ーションを図る





7 月

親子で防災食作りにチャ

6 月

災害の知識体験をしよう&

江戸東京博物館

四中地区チャレンジクラブに

土浦市立東小学校

した。

よりご挨拶を頂き、スタートしま 会委員長、こども福祉課藤井課長

一年間本当にありがとうござい

ました。開講式は、梅澤市民委員 クラブ開講式を5月12日に開催し

サポー

平成30年度四中地区チャレンジ

担当(指導員)佐野



新年度公民館講座は4月に募集開始です! さんのご応募お待ちしております!

2 月

クを使わせて頂きました。この二

今年の公民館まつりでは、

-間の体験を無駄にはせずに、将

とりのチャ

レンジクラブ員の皆さ

んが大きく成長できたと思いま

になった。」「友達と仲良くなれて す。「できないことができるよう

> 頂いた人達に感謝したいと思 たいと思います。また、協力して 来のために生かして生活していき

ありがとうございました。

びのびと歌や音楽に触れ合う。

12 11 月

月 環境を楽しく学ぼう・ 市環境展に参加

10

年間の活動を通して、一人ひ 肉まんづくりと閉講式 楽しいボクササイズ体験 公民館まつりで販売体験 おもしろ理科実験の体験

座禅にチャ

9月

8月

県民の森水郷で森林博士に

ンジ(土浦市青少年の家)

なろう。

丸太切りにチャ

気持ちでプラネタリウム見 レンジ・静 かな

土

防災館やスカイツリーなどに行っ 間参加したチャレンジクラブは、 ど特別な体験をさせてもらいうれ また、公民館まつりの販売体験な かった事がたくさんありました。 ものすごく楽しかったです。 しく思いました。 学校五年生から始めて、 座禅体験など他にも楽し

# チャレンジクラブ年間報告

した。

よかった。 」 こえてきま たくさん聞 などの声が

少年育成部 お陰です。 の皆様方の 委員会・青 市民 トの

杉浦

## 防団は、 分団長 地域におけ 宮内

ものがあります。 ポンプ車を用いて迅速かつ的確に消 火活動を行うための動作を習得する ンプ車操法」があり、火災発生時に す。その中に、火災防御訓練で、「ポ 日夜活動・訓練を行っていま どの防災や減災を目的と してボランティアで組織 る火災・水害・地震等な

10月21日、つくば市で開催された茨 りに優勝し、土浦市の代表として、 された土浦市大会において、 が開催されているところです。 されており、 の競技大会が、全国の消防団で実施 この訓練に関し、動作を競うため 私達第22分団は、昨年7月に開催 土浦市でも毎年、 32 年*ぶ* 

の後、深団員が、 で同じ目標を と実感してお なものとなっ 団結力が強固 たことで、より も本業を持つ って活動し 深夜ま 仕事

場し、第三位に入賞しました。これ 城県県南北部ポンプ車操法大会に出

# 児童見守り隊用の服装を作成

うにと、このほど見守り隊用の服装 事案が多発していることを受け、東 同校の関係者であることが分かるよ 昨年度から登・下校の際に、児童の 事件に巻き込まれるといった悲惨な を作成した。 して下さるボランティアの方々が、 発足させた。そこで、立哨やガード 見交換するボランティア全体会議を 安全を見守る方々を一堂に会して意 小教育後援会(会長:吉川一郎)では、 児童が登・下校時に事故

掲出している。 ちが名札をつけているようにボラン ます。胸ポケット部分には、 キに、東小教育後援会、と表示し、 ティアのメンバーも大きめの名札を 赤の警棒やホイッスルを携帯してい 着用は、一般の防犯帽子・チョ 児童た

させることが出来ます』と、ご好評 図ることが出来、ご父兄からは 保護者方とのコミュニケーションを たちおよび交差点等で立哨している らの安心・安全を兼ねており、 であるようです。 同服装の着用は、 安心・安全に子どもたちを通学 ボランティア自 児童

## 霞ヶ浦 北浦清掃大作戦 行われる

初の国体が開催された年にスタート き第一回は、 れました。当清掃大作戦の記念すべ ティア清掃活動をご存知でしょう 浦・北浦清掃大作戦」というボラン しました。 一霞ヶ浦・北浦清掃大作戦」が行わ 年二回春と秋に実施される「霞 昨年7月29日に、第90回目の 昭和49年3月、茨城県

綺麗な湖・河川となっています。 ティア30団体約千人の協力を得て でおよそ三千人の地域住民、 年二回清掃し続け、昨年は、 て約45年の長い歴史ある清掃活動 議)」と民間団体で清掃協力し合っ 章推進協議会(現まちづくり市民会 です。今では市民団体「土浦市民 せて清掃活動を行ったことが始まり する「霞ヶ浦問題協議会」を発足さ ようと、 月に、霞ヶ浦湖畔や流域を綺麗にし この清掃活動の発端は、 霞ヶ浦流域21市町村で構成 前年の ボラン 土浦市

ものです。 でも綺麗な川と湖を守っていきたい 清掃活動が、 催されますが、国体の年に始まった 今年は、 茨城県で、 今後も継続していつま 「国体」が

文化広報部

大島

伸英

9 9

事務局より

支援とご協力をいただき、 がとうございました。 終えることができました。 に当たっては、 なお、 今年度の公民館の各事業につきま おかげをもちまして無事 来年度の市民委員会専門部 地域の皆様からのご 事業実施 誠にあ

員会は5月19日 総会が6月2日 しております。 日 10時~を予定 市民委員会

#



## 後記

初めての執筆で戸惑いましたが、文化広 報部の各担当の部員の方の熱心さと努力に より、第29号の発行となりました。皆様 も心よく読んでいただけると思っています。 今後も、ふれいあひろば、発行を続けて いきますので、ちょっとした話題、ニュー ス等がありましたら、情報をお寄せ下さい。

環境に配慮し、再生紙・植物油インキを 使用しています。